

## 電機労働者懇談会

Electric Labor and Industry Correspondence

ELIC

2018年2月10日

No 362

1部100円

発行者：ELIC編集委員会谷口利男  
142-0043 東京都品川区二葉2-20-8  
電話(03)6421-5323 染野ビル2F  
郵便振替00130-3-358078ELIC編集委員会

# 大リストラ反撃、春闘勝利

電機労働者懇談会（電機懇）は電機・情報ユニオンとの共催で、1月27日(土)午後1時15分～4時50分にかけて都内「東京労働会館」ラパスホールにて、「18春闘、電機の集い」を開催しました。この集いには、11企業29職場・4団体から59人が参加しました。

司会は電機懇の林・相原事務局長がつかとめ、電機懇今井節生代表が「18春闘の課題は大幅賃上げで生活改善、働き方改悪NO、電機の大リストラとの闘いをすすめる」と呼び掛ける主催者挨拶を行いました。

報告は、最初に電機懇18春闘「要求アンケート」に寄せられた402枚の集計結果の特徴について電機懇谷口利男事務局長が「生活の苦しさを56%の人が訴え、生活改善額で3万円以上を求める割合が72%になっており、加重平均で3万4119円を求めている」と強調しました。続いて、電機懇「18春闘提言」（2Pに骨子掲載）は電機懇井坂正敏政策委員長がポイント報告を行い、電機・情報ユニオンの「18春闘方針」を森英一書記長が報告しました。

職場報告は、①サンケンから19年ぶりに早期退職募集があり職場新聞を復活させ、リストラアンケートで反撃した。②日立から最高の営業利益を上げている中、非中核事業を整理するなどリストラを行っていることを告発。③NECから「リソースシフト」と発表したが、大半がNECグループ外である事が明らかになった④ルネサスから2014年10月に10%も賃金を減額し、一時金支給を業績評価SIPで行うと0%～200%となる差別的制度が導入されると告発⑤沖電気から2016年に契約社員が2919人おり、無期雇用化逃れを許さない取り組みを展開している⑥東芝から分社化された会社が入社者を減らしを開始し「労働者に選択する余地はない」と言われている。⑦NECソリューションイノベータから初任給20万円から30年勤続しても25万円であり、賃金差別是正で闘っていると



切実な闘いなど積極的な発言が行なわれました。

60分の講演は、「トランプ政権と日米経済動向」と題して萩原横浜国大名誉教授に行なって頂き、トランプ政権の誕生から1年間について詳細で分かりやすく報告され、日米の経済動向ではバブルの様相になっていると指摘しました。

閉会挨拶は、電機・情報ユニオンの米田委員長が行い、戦後に成立した労働基準法を大改悪する「ワークリストラ」と言うべき一括法案として通常国会で成立をねらっており、阻止するたたかいを強調し、職場では、春闘で労組から賃下げを要求する異常な事態を社会的に告発しようと呼びかけ、がんばろう三唱で閉めました。

## 今月号の紙面

- ①18春闘「電機のつどい」開催
- ②18春闘「電機懇提言の骨子」
- ③18春闘で「経団連」包囲行動アンケート葉書結果とビラ配布を
- ④電機懇「結成30周年」企画！
- ⑤「東芝の会」年次総会を開く
- ⑥ラプラス「ヒマラヤ」澤田さん
- ⑦電機情報ユニオン、青年コーナー
- ⑧18春闘「金属労働者の集い」関西電機のつどい。集積回路